

問題

(1) 一の位が0でない2けたの自然数Aがある。Aの十の位と一の位を入れかえてできる自然数をBとする。このとき、 $A+B$ が11の倍数になることを、Aの十の位の数をx、一の位の数をyとして説明しなさい。 【秋田】

説明

$A = \underline{\hspace{2cm}}$ 、 $B = \underline{\hspace{2cm}}$ と表される。

$A + B = \underline{\hspace{2cm}}$

$\underline{\hspace{2cm}}$ は $\underline{\hspace{2cm}}$ なので、 $\underline{\hspace{2cm}}$ は11の倍数である。

したがって、 $A+B$ は11の倍数になる。

(2) 次の等式を、[]の中の文字について解きなさい。

① $V = \frac{1}{3}a^2h$ [h]

② $5a + 4b = 8$ [b]

【岩手】

③ $m = 3(a + b + c)$ [a]